日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	生理学３

科目基礎情報

開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	東洋療法学校協会　指定教科書				

担当教員情報

担当教員	岡安　維蓉	実務経験の有無・職種	鍼灸師

学習目的

臨床活動を行う際に必要な知識である、「人体の機能」について詳細に学ぶ。疾病を理解するうえで、正常な機能を知ることが重要な基礎知識である。また、他の医療関係者との共通言語として用語を理解し身に付けることが目的である。

到達目標

鍼灸の学習を進めるうえで必要な正常な機能に関する知識を修得する。医療の基礎となる用語を理解し身に付けることが必要となる。そのうえで人体の生命活動のシステムを学び人体に対しての理解を深める。細胞レベルから人体の恒常性を維持するための種々の特性を学び理解する。

教育方法等

授業概要	生理学を学ぶ意義理解する。人体の生命活動を細胞レベルから理解する。細胞の代謝に関わる基本を理解することから始まり、体内環境に関する恒常性について理解する。消化管の働き、栄養の代謝としての体温調節の仕組みを理解する。また、腎臓の働きと尿路に関する機能を理解する。
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

評価方法	種別	割合	備　考
	試験・課題	100%	期末試験（筆記試験）
	小テスト	0%	
	レポート	0%	
	成果発表（口頭・実技）	0%	
	平常点	0%	

授業計画（１回～１５回）

回	授業内容	各回の到達目標
１回	消化管の消化と吸収	消化管の消化と吸収・消化管ホルモンを理解する
２回	排便・肝臓の働き	排便・肝臓の働きを理解する
３回	栄養と代謝	栄養素とエネルギー代謝を理解する
４回	栄養素の働きと代謝	三大栄養素の働きと代謝・ビタミン無機質水の働き
５回	体温：熱産生と熱放散の仕組み	体温の部位差と変動・産熱・放熱の仕組みを理解する
６回	体温：体温調節の仕組み	体温・体温調節の仕組み
７回	排泄：腎臓の構造と働き	腎臓の働き・尿生成の構造を理解する
８回	排泄：腎臓の構造と働き	腎循環・尿生成の仕組み
９回	排泄：腎臓の構造と働き	排泄：尿の組成・蓄尿と排尿を理解する
１０回	排泄：腎臓による体液の調節	排泄：腎臓による体液の調節を理解する
１１回	内分泌：ホルモンの総論	ホルモンの一般特徴を理解する
１２回	内分泌：ホルモンの各論	視床下部・下垂体ホルモンの構造・特徴とホルモンの働きを理解する
１３回	内分泌：ホルモンの各論	甲状腺・副甲状腺・膵臓ホルモンの分泌と働きを理解する
１４回	内分泌：ホルモンの各論	副腎ホルモンの分泌と働きを理解する　その他のホルモン
１５回	前期試験問題の解説	試験問題を通して、前期学んだ知識を深める